

505

私も
ひとこと



イヌ・ネコは「ごみ」？

五月三十一日号の市政だより
の「ごみの分け方出し方」の表に『イヌ・ネコなどは「ごみ」とありました。動物の死体は、ごみのでしようか。もう少し、配慮してほしいものがあきないので、残念です。皆さんも「ごみ」と考えて、「ごみ捨てなさい」といってほしいと願っています。

「干渉事業所力」
イヌ・ネコなど小動物の死体については、環境事業所と連絡があるところ、職員が引き取りに伺います。引き取った死体は専用冷蔵庫で保管し、何体が集まった段階で屠畜の動物用の炉で処理しています。動物の死体は法律上では「一般廃棄物」になりますが、市では動物愛護の観点から、こうした処理を取っているものです。この「理解」なれど。

六月十七日(土)、南部小学校で田植えがあり、二百五十人の児童が参加、心地よい汗を流しました。

この田植えは生産教育の

大きく育て!!
ボクらの薨

体験学習のついでに四・五年生を対象に十七年前から行われていたもの。梅雨の晴れ間となつたこの日、水田の持ち主が「田んぼの中では足の踏む力を入れて、抜き足差し足を歩くこと。おいしいお米を作るにはきれいな水が必要ですよ。みんなも水をはきないで、うんちをすくってしまつたらいけません」といふ話を聞いた後、ひとクラスずつ、いざ田んぼへ。PTA役員のおおきさ方の手ほどきで、等間隔に植えていきます。初めは取ってこれた子供たちも、次第に慣れてきたか手際も良くなり、予定とおりの午前中に半

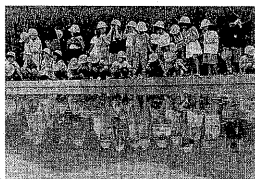
この日植えたのはお米。秋には稲刈りをし十一月の収穫まで餅つきをして、全校生徒で食べるとのこと。



南部小で田植え

反を植え終えました。
この日植えたのはもち米。
秋には稲刈りをし、十一月
の収穫祭で餅つきをして、
全校生徒で食べるとのこと。
話してくれました。

▶一年生は見学に



募 集 中

◇ 投書コーナー「私もひとつ」 次回8月11日号のテーマは「夏が来るとおもうこと。終戦50周年にあたり思うこと」昔の思い出など何でも結構です。なお、身近な話題や提案も通常どおり募集しています。いずれも400字程度にまとめお寄せください。採用分には粗品を差し上げます。

◇ 市民情報 短信 サークルの催しや会員募集などを7月20日(木)まで。営利・宗教・政治活動は掲載できません。

(送付・連絡先) 市役所広報課(宇治琵琶33、☎22・3141 内線2069)へ。匿名希望の場合も住所・氏名は記入を。



華麗な音色に酔わされて

宇治シティーフィル26回目の演奏会

六月二十四日(土)文化センター大ホールで「第17回定期演奏会」を開催。時には「タイナミック」に、時には繊細に語り掛ける調べ、聴衆を魅了しました。

終了後、代表者の脇坂実夫さんは「今日は曲が多くて、細かいところが合わせられるが少し心配して、うまうまきました」とほっとした顔。

同フィルは昭和五十七年に結成、現在メンバーは約六十人。年二回の定期演奏会を公立賢良館のたそがれコサージュホールで広く市民に親しまれてるアマチュアオーケストラです。現在、弦楽奏者のパートを募集。問い合わせは脇坂さん(☎23・4662)へ。

市民情報 短信

146111.461111

10

か か

じまり、子供らに傳
達される環境がで

7

ター大ホールで
フィルハーモニ

シテイ
第二十六

昔、宇治川ではたくさん見られたというほたるを、また復活させたい……。こうした願いを込めて六月十日(土)午後四時から、宇治川中の島で「ほたる観賞の夕べ」が開かれました。

をもてなしたのかきかけ
 その後、宇治地区青少年健
 全育成協議会、宇治中学校

の主催で毎年行われているものです。この日は、地域

の子供らによる説教とブラスパンドの演奏やお茶席、お母さん方によるそば席ほか、手品やミニ演奏会、そしてほのかな光を放つ二千匹のほたるに、訪れた千人が楽しみました。

世話人の梅村岳伸さんは「昔は子供からお年寄りまで一つの共同体でした。こ

サークルさあ来



写友会

「ほら、こう撮れば写真に動きが出るでしょう」と話す講師の言葉に、思わず「なるほど、そやな」と感じ入った様子。みんな、非常に勉強熱心というのが第一印象です。

交友会巨椋は小倉公民館で活動している。公民館サーク

ルで唯一の写真同好会。今年4月の公民館講座「写真講習会」の参加者らで作られた、まだ出来立てのサークルです。活動は毎月第2・4木曜日の午後1時半～3時半。活動は撮影会をはじめ、作品の講評、

夕暮れ

のひと時
ご一緒

開催

にを



▲「なんかへんやで／」。手品に子供の視線が集中



実技指導、情報交換などで、公民館夏まつりでは初の写真展を予定しているとのこと。

「撮る時の感動がそのまま写真に表現できた時は、やっ

ていて良かったと思いますね。

この会には初心者から経験数

十年のベテランまでいます。

レベルを気にせず同好の人と
気安く話ができるのが何より
楽しみ」と会長の大沢さん。
今なら数人入会できるとの
こと。一度のぞいてみてはい
かがでしょう。(問い合わせ)
大沢博恵さん (☎20・3881)。

健康づくりの第一歩

食生活を見直しましょう

成人病は、日ごろの生活習慣の積重ねが大きな原因です。健康づくりの第一歩として、毎日の食生活を見直しましょう。

問い合わせ 健康医療課(内線2332)

バランスの良い献立を

市では、毎年各公民館で健康教室を行っています。その中で食生活について、塩分や動物性脂肪の取り過ぎで成人病につながる食生活をしていないか、バランスのよい食生活を心がけて成人病予防・骨粗鬆症予防に積極的に取り組んでいる人など、個人差がかなりあります。

◆ ◆ ◆
広野町の赤澤清さんは、

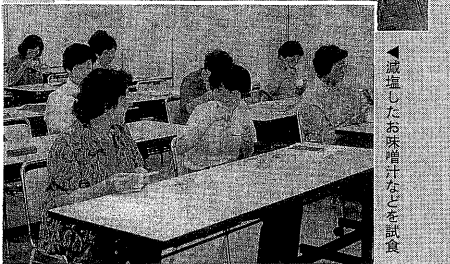
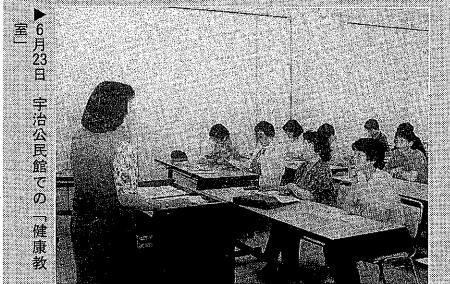
健康診断で夫や子供のコレステロール値が高かったため、今回の健康教室に参加。

「おいしい家族の好みに合わせて作っていましたので、食生活が偏りがちだったので、出来るだけ気をつけていろいろな食品を取り入れ、バランスの良い献立にしようと思います」との感想。また、「お友だちに誘われて参加された五ヶ庄の御田えつこさんは「食生活の重要性について考えた」と。

◆ ◆ ◆
自分の食生活を振り返ると、濃い味付けをしていたり、栄養のバランスを配っていても、大豆・大豆製品や緑黄色野菜を食卓から取り除いてしまっているという人が多いようです。意外と減らさなければならないものがあります。

成人病予防のための 日本型食生活のポイント

- ▷塩分は、1日10グラム以下にしましょう
- ▷動物性脂肪の取り過ぎに注意しましょう
- ▷魚、大豆・大豆製品(豆腐など)を食卓によく登場させましょう
- ▷野菜、海藻など積極的にとるようにしましょう
- ▷牛乳・乳製品もとりましょう



6月23日 宇治公民館での「健康教室」

調理したお味噌汁などを試食

7月は河川愛護月間

水辺にやすらぎ 心にゆとり



広野町尖山にある名木川散策路案内図

今月は河川愛護月間です。これは「水辺にやすらぎ 心にゆとり」を標榜し、市民の皆さんと一緒に豊かな河川環境を造り、河川を安全・適切に利用し、定めていくものです。

ある水辺の空間づくりを指し、広野町尖山から久保小学校までの間の名木川沿いの遊歩道の整備を平成三年度から進めてきました。この川は、広野町軒屋谷を源流とし、大久保地域を経て久御山町で古川に合流

万葉集にも詠まれた歴史のある河川です。整備にあたっては、川の甘さを聞き、四季の花を目的にすることが出来るように、自然を生かしながらさまざまな工夫を凝らしました。幅一・五メートルの散策路には、ベンチなどの休憩施設、木製の遊具、照明灯を設置しています。また、川床二カ所に飛び出しを置き、水辺まで階段で降りることが出来る親水護もありません。一度、ゆくり散策しませんか。

この散策路は、利用される人に気持ちよく歩いていただくためのものです。ごみや犬のフンなどご迷惑な行為はご遠慮ください。

敬老会参加申し込み

午後の部に余裕があります
7/21金まではがきて

九月十五日(祝)文化センターで開催される敬老会の午後の部の定員に余裕があります。参加希望の方は、希望時間(午前・午後)については、希望に添えないことがあっても構いません。締切りは七月二十一日(金)です。

九月十五日(祝)文化センターで開催される敬老会の午後の部の定員に余裕があります。参加希望の方は、希望時間(午前・午後)については、希望に添えないことがあっても構いません。締切りは七月二十一日(金)です。

書き方見本(案)

敬老会参加申込書

住所(ふりがな)

氏名(ふりがな)

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

年齢

性別

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

年齢

性別

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部

※午前の部か午後の部か

どちらかを記入

利用する交通機関

※専用バス、自家用車、その他のいずれかを記入

バス停留所名

※市が運行する専用バスを利用する人だけ記入

住所

氏名

電話番号

生年月日

希望する部